



薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校

学校便り No.20

令和7年 1月17日

文責：校長 齋藤和彦



学校評価アンケート

ご回答ありがとうございました

某..中華そばチェーン店CMでは、「93人のお客様から“おいしい”というお声を聞いています。私達は、7人のお客様からの“おいしい”という声を聞きたく、日々努力しているのです」と。

学校評価アンケートへのご回答ありがとうございました。数値評価については、どの項目も概ね好意的な評価でした。【※後日：別紙参照】

また、50件超の自由記述ご意見・要望・感想をいただきまして、保護者の皆様方の学校教育への関心の高さ（期待や願い）が伝わってきました。いただいた意見要望は、全職員で共有し、“上記チェーン店と同様の心と自覚をもって学校経営を推進していきます”。

◇ ご意見ご要望について、返答・説明します。

- 3学期は6校時限が少なく（学年によってはなくなる）なりますが、他校に比べて同じ指導がされているのか気になります。
→ 授業時数は他校とほぼ同じ時数です。
※ 本校は、冬期の安全な下校及び感染症（欠席学級閉鎖）配慮から、1.2学期の環境条件のよい時期に6校時限を多く配当しています。

- 学年便り・学校便り・下校時刻等の各種配付文書を全てまちコミやHP添付にしていただけとありがたい。（紙配付は必要ない）
→ SNS時代ですが、全ての家庭への情報伝達手段として、紙プリント手段も継続します。
※ 連絡内容により、まちコミやHP添付配信を積極的に検討していきます。

- 教育相談でいただいた心配事への対処をもう少し早く提案相談させてもらいたかった。
→ 担任/全職員での迅速対応を再確認します。
※ 7月「教育相談」は定期相談期間ですが、お子さんや保護者の困り感や心配ごとへの相談は、年中いつでもどこへ（誰へ）でも手段を問わず（電話・手紙・直接来校..）対応します。

- 薫小の先生方は皆さん、あたたかく子どもへの情熱のある先生ばかりで、この環境にわが子がいることをありがたいと思っています。
- いつ行っても、先生方から用務員さんまで皆、気持ちのよい挨拶をくださり、子どものこともよく見ていただいているのがわかります。
- フリー参観は、日々の学校生活の様子をよく見られてとてもよい機会でした。来年度以降もあると嬉しく思います。（※好意的感想も多数）

～めざすところは『薫の子のために..』ひとつ

◇◆ 校長室から ◆◇

～「大雪の朝」より～



先週金曜日の朝は、今年一番の積雪でした。「子ども達がんばって歩いて来るから..」と、地域の方々が7時前から横断歩道や子ども達が歩く通学路の雪かきをしてくださっていました。本当にありがとうございました。

（※毎朝..休日にも、学校周辺の落ち葉はきをしてくださった地域の方にも感謝しきりです。）

この日、子ども達は、ちょっと早めに家を出て、地域の方や先生方がつけてくれた一本道をしっかりと歩いて登校してきました。

雪かきをくださる地域の方々や私に、「おはようございます！ありがとうございます」雪かきの力が倍増するような明るく清々しい声が次々に通っていきます。

- ・ 新学期の学習用具を大きなビニール袋に入れて持たせてくれたご家庭もありました。
- ・ 妹の手を取って、安全に登校してくる姉妹。
- ・ 「よくがんばって歩いてきたね！」「はい！」「もう少しだよ。がんばって！」「はい！」
- ・ ブーツを履いても学校に着いた時には靴下はびしょびしょ。「代えがあるから大丈夫」と昇降口でランドセルを開けて自分で履き替える1年生。（あっぱれ！です）
- ・ 学校に着いた高学年は、先生方に混じって、雪かき作業にフル稼働！～高学年のお兄さんお姉さんの子の姿は、下級生の目に..記憶に..きっと焼き付いているはず。

～沢山のすてきな朝の光景がありました。

【◇写真は1/10のHPに掲載してあります】

・・・大雪の中をかわいそう？寒そうでかわいそう？歩いて登校なんてかわいそう??？
大雪の朝..多少の困難の中を..自分の力でがんばった感触（よくがんばって～ほめられた時の実感）が子どもの自信につながります。

登校した子ども達は、ストーブで暖められた教室で、朝の準備ルーティーンを始めます。先生方は皆、背中から湯気をたてて..急いで教室に向かいました。（～きつと、子ども達と同じ気持ちで..いい授業ができそうです。）

業間の休み時間は、子ども達にとって最高の「ごほうび（校庭一面の雪！雪！）」でした。

たっぷり雪を楽しんだ子ども達が教室に向かった後の昇降口の長靴は、どの学年も整然と並んでいました。

さすがです～薫の子は！..◎

